

シルバー 松山



No.117 新年号



押し絵/会員 小暮 勅子さん

もくじ

- P 2 年始のあいさつ
- P 3 祝 年男・年女
- P 4 フリーランス保護新法への取り組みについて
- P 5 ないすジョブすたいる
- P 6 いきいきライフ
- P 7 素敵な愛顔
- P 8 委員会だより
- P 9 理事会の動き
- P10 我が家のペット自慢/頭の体操
- P11 シルバーサロン清水町/きよみず句会
- P12 こちら事務局/編集後記



編集・発行
公益社団法人 松山市シルバー人材センター
所在地 松山市若草町8-3
TEL 089-933-7373
FAX 089-933-0131
<https://m-silver.sakura.ne.jp/>
e-mail : matuyamasc@sjc.ne.jp

新春を迎えて



松山市シルバー人材センター理事長
高橋 祐二

あけましておめでとうござい
ます。会員の皆さま方におかれま
しては、健やかに新年をお迎えのこ
とと心からお慶び申し上げます。

当センターでは、デジタル化の
推進に取り組んでおり、デジタル
を「知る、触れる、楽しむ」きっ
かけづくりを行い、新しい仕事の
創造を目的に「デジタル倶楽部
Well」を立ち上げ、eスポーツ体
験会やSNS講習会を継続的に
実施したり、スマホアプリ導入支
援のお仕事を受注したりと、積

極的なデジタル活用に取り組ん
でおります。

昨年11月1日には「特定受託
事業者に係る取引の適正化等に
関する法律」いわゆるフリーラン
ス保護新法が施行されました。こ
の法律では、センターの会員さん
もフリーランスとされることか
ら、事前に就業条件を提示・確
認し、これまで以上に無理なく安
心して就業して頂ける環境の整
備が必要となっております。会員
の皆さまのご理解・ご協力をお

願い申し上げます。

最後に、本年の干支「乙巳(き
のとみ)」は、努力を重ね物事を
安定させていく、という意味合い
を持つ年とされております。会
員・役員・職員が一体となり、地
域に必要とされる魅力的な組織
となるよう取り組んで参りたいと
存じます。皆さま方にとって本年
が素晴らしい年となるよう祈念
申し上げます、新年のご挨拶
とさせていただきます。

新春を迎えて



松山市長

野志 克仁

明けましておめでとうござい
ます。

会員の皆さま方には、健やか
に新年をお迎えのこととお喜び
申し上げますとともに、日頃か
ら就業を通して地域社会の活性
化に貢献いただき、心から感謝
を申し上げます。

松山市シルバー人材センター
は、会員向けに就業機会を提供
するほか、常用雇用を希望され
る方の就労を支援するなど、高
齢者が長年の経験で培った能力

を発揮して生き生きと活躍でき
るよう積極的に取り組まれ、深
く敬意を表します。

昨年7月、道後温泉本館は約
5年半の保存修理工事を経て、
全館で営業を再開し、国の内外
から多くの観光客が訪れていま
す。交流人口が拡大し、地域経
済の活性化が期待される一方、
企業の人手不足もあり、今後、
働く意欲のある元気な高齢者の
役割が一層大きくなります。会
員の皆さまには、長年培ってき

た見識や技能と豊かな経験をい
かし、幅広い分野で活躍いただ
けるよう期待しています。

松山市は、これから、さま
ざまな就業ニーズに応えるた
め、皆様と連携していききたいと
考えています。引き続きお力添
えをお願いします。

結びに、松山市シルバー人材
センターのますますの御発展と
会員の皆さまの御健勝、御活躍
を心からお祈りし、新年の挨拶
とします。



今年も一年健康に気を付けて頑張ります。
鹿村 トモエさん (84歳)



神仏・愛・愛情と一緒に戦争、よって情愛に夢中になり次の巳年へ!!
河野 啓一さん (84歳)



まだまだ現役で日々学び続けて元気に社会貢献できるよう頑張ります。
能田 幸生さん (84歳)



1日7,000歩!!まだまだ元気に頑張ります。
近藤 幸子さん (84歳)



知らない事だらけ。これからもアクティブに頑張ります。
桑村 恵子さん (72歳)



私でもまだ出来る事がある!それが本当に嬉しいです。
濱石 静美さん (72歳)



健康を一番に元気に頑張ります。
金丸 訓さん (84歳)



巡る6度目の旅。さて何処へ行こうか?
浅間 道春さん (72歳)



今年は年男!!充実した一年になるよう健康に気をつけてがんばります。
佐々木 健宗さん (72歳)



84歳に向けて巳年に初孫誕生予定で成長を見守りながら趣味の満喫とシルバーの仕事を両立させて残りの人生を楽しもうと思います。
平田 収作さん (72歳)

フリーランス保護新法への取り組みについて

①フリーランス法とは？

「特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律（以下、フリーランス法という）」が令和5年4月28日に可決、同年5月12日に公布、翌令和6年11月1日より施行。法律上セクターの会員の皆様（派遣就業の会員さんは除く）は、フリーランスの事業者として取り扱われるため、お仕事をお願いする際、「どういった条件で働いていただくか」をセクターから細かくお伝えする必要がある法律です。

②この法律のポイント

「就業の条件明示」を会員さんに書面または電磁的方法（メールなど電子文書）で提示することがこの法律のポイントになります。



▲滋賀県シルバー人材センター連合会によるフリーランス法勉強会

③センター内での研修実施

この法律は新しい法律で、まだまだ理解不足が否めなかったため、令和6年11月7日に、（公社）滋賀県シルバー人材センター連合会の中島常務と木下次長をお招きし、フリーランス法勉強会を開催。併せて、同月13日にNRI社会情報システム㈱のシステム対応講習会を開催しました。



▲NRI 社会情報システムによるフリーランス対応講習会

た。この研修により事務局職員は、条件明示の内容や、どのように会員さん情報を伝えるか、どうすればわかりやすく説明できるか等、具体的な事例を交えた講義により、会員さんを構成員とするシルバー人材センターとして対処する要点を正確に理解することができました。

④対応策

研修で得た知識をベースとして、今後、会員さんに仕事をお願いする際に提示が必須となる「就業条件明示書」をできるだけわかりやすく迅速に作成できるよう対応して参ります。

⑤ご協力をお願い

この場をお借りして会員の皆さんにお願いです。フリーランス法の施行に合わせて、今までお渡しをしていなかった「就業条件明示書」というお仕事内容を記載した用紙の受け取りにご協力ください。



**刈払機取扱作業者に対する
安全衛生教育講習会開催**

11月14日(木)、木材製造業務労働災害防止協会愛媛県支部が主催した「刈払機取扱作業者安全衛生講習会」に、会員さん25名、職員13名計38名が参加しました。

この講習会は刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育実施要領に基づき、刈払機を使用する作業の安全を確保し、かつ、刈払機を取扱う作業者の振動障害を防止することや、作業に必要な知識等を付与するため、学科及び実技教育が実施されました。

受講者 インタビュー

竹下会員

いろいろためになった。知らない

い事もあったし、安全のためにせないかんこと忘れとる部分もあった。大変刺激になった。結局事故は、ヒューマンエラーだから自らが安全意識を常に持ち続けてこそ、無事に仕事が終わるのではないかと思っています。



日野会員

体を動かして働くことが好きなんですよね。やはり草刈機のメンテナンスが大事なんだということに改めて勉強させてもらいました。このような講習会があるといいですね。やはり道具の手入れをきちんとしてほしいと思います

ね。今後は安全対策を第一に作業を続けていきたいと思いました。

谷口会員

今日来られている人のなかには初めて草刈機を触った人もいらっしゃったと思います。今日の講習を経て少しでも草刈り作業に関心を持つてもらえたらいいと思います。草刈り作業の会員さんが少ないので、1人でも多くの会員さんに草刈りの仕事に就業してもらえようになるといいと思います。今後はやはり周囲の確認などベテランでもできていないところもあるので、改めてより一層注意しながら作業していきたい。

大野副理事長

安全・操作・保守の基本知識は、刈払機に添付されている取説の知識を基本とし取り組んできました。取説は一般利用者を対象としていますが、本講習はさらに職業人向けとして主催者が、長年培ってきたノウハウを集成した

ものでした。特に当センターの職群班活動の一つである「除草班」に対し労働災害の防止に非常に役立つものでした。本講習は、テキストにも記述されていましたが「労働災害の未然防止」の指導書でもあり、「除草班」のみならず他の職群班にも通ずる事が多いと思います。当センターでは、毎年労働災害が発生していますが、無事故を目指すためには、リスクアセスメント記録を活用し、就業する会員さんが情報共有できる体制の構築も手段の一つだと思います。





今年80才を迎えるという元氣印の福山忠道さんに、その源についてお尋ねしてみたら、笑顔で答えてくれました。

福山 忠道

私は、65才まで3Kの仕事をしていたので、退職したら旅行や趣味の世界に没頭しようと考えていました。ハローワークでも65才を過ぎた人には仕事が無いのでと失業保険を一括支給してくれました。しかし、楽しかったのは半年ほど。仕事の無いことが無性につまらなくなり、平成23年4月にシルバーストリーの戸を叩き、自転車組立講座、マンション管理人講座、歴史案内人養成講座など6つくらい受講し、講義内容をA4用紙1枚(1000字)にまとめて毎日提出していたのが評価されたのか(?)事

務職に使っていただきました。

未就業者の仕事相談を受けたり、シルバーストリーに業務依頼したい会社を探すセールスにも出て、それなりに貢献できたと自負しています。

9年前、三津の渡し船から下山の階段から海に転落して死亡する事故があり、乗降者の安全を助ける仕事を松山市から依頼されました。市の職員である船長のほかにシルバーストリー職員1名を乗船させ乗降客の乗降を助けて安全を図るという対策が承認され、現在に至っています。立案で終えるつもりだったのに人員不足で、実施より1カ月後には自分も乗船していました。

業務の中には、私の得意分野である観光案内が含まれており、楽しい仕事でした。ブラタモリの乗船、火野正平さんの訪問、元宝塚トップスターの颯爽とした階段降り乗船、愛媛朝日テレビの「ちかくナルナルなる

ちかく！」に出演していたイタリア人フィリビオさんと渡し船と一緒に「ブラーボ」と叫んだりして、他では有りえない経験もしました。

また、松山城の観光客に鑑試着体験企画が持ち上がり、私が武家の子孫で装着の仕方が分かるので、シルバーストリーが業務を受け、歴史講座受講者に声を掛け男女6〜7人が名乗りを上げました。この企画は、大好評で毎回列ができる賑わいで、時間が無く順番を待てない人には、陣羽織を羽織ってもらい写真撮影のサービスをして人気は爆上がりでした。体験者の喜びは勿論、それにも増して試着を助けているシルバーストリー職員が生き生きと楽しく働いていたのが印象的でした。

ほかにも、幼稚園と小学校の校務員の仕事をした時は、子どもたちから「ダンゴ虫じいちゃん、独楽回し名人」、「セミ取り名人」という称号を授かりまし

た。

今は、シャインマスカット作りと伊予の八百八狸に興味湧き研究しています。

どんな仕事でも、真剣に向き合い、工夫を凝らし、愛を持って人と接すれば、喜びや楽しみは自然にやってきます。それが私の元氣の源です。



▲狸と握手をすればしっぽが生えます。



花園日曜市に出店しました！

11月24日(日) 10時から花園町通りで開催された「まつやま

花園日曜市」に女性委員会が中心となり出店しました。今回は女性委員会の班以外の会員さんにも出店募集を行い4名と1グループが参加しました。

お天気にも恵まれ、城山公園でのイベント開催も相まって、市駅方面からの人の流れは多く、会員さんたちの「いらっしゃいませ」の声も効果抜群、足をとめてシルバ－のブースを覗いてくださるお客様に商品についてアピール。お客様との会話もマーケットの醍醐味。



▲開店前。「がんばるぞ！」とシルバーサロン清水町のメンバー



▲シルバー farm 平井
自分たちが育てた新鮮野菜。完売しました！

シルバーサロン清水町のメンバーは今月のミニミニフリーマーケットをお休みして、この日曜市に出店。お弁当・しぐれ・中華ちまきなどの食品とサロンの教室で製作したクリスマスブーツ・リースやお正月のお箸袋や押絵などを販売しました。

初出店のシルバ－ farm 平井は、農園でとれた大根・水菜・じゃがいもなどの新鮮な野菜やハーブのローズマリーをポップリにして販売。スーパ－などでは野菜の価格が高騰しているな

か、100円という破格で販売。安いうえに新鮮ということでした。たくさんお買い求めいただきました。

個人出店では、水引で製作したストラップや髪飾り、ビーズや革のアクセサリやストラップ、手編みのスマホケースやブローチ・バッグ、松ぼっくりツリーなど、会員さんの特技や趣味を活かしたものの出店でした。作ったものを初めて販



▲個人出店の会員さん
ちょっと緊張しています



売したという会員さんは、「今までは販売の機会がなく、上手にできたものはお友達にあげたりしていた。作ったものが皆さんに披露でき、販売できることは嬉しい。今回参加して楽しかった」と話してくれました。食品や野菜は完売。参加した会員さんたちは、それぞれが楽しんで日曜市を終了しました。

委員会だより

■臨時安全・適正就業委員会

及び安全巡回指導

令和6年度安全・適正就業委員による巡回指導を実施し就業場所での安全及び適正就業の確認を行いました。

○第4回巡回指導

令和6年9月18日(水)
文化の森公園(北条地区)

○第5回巡回指導

令和6年11月20日(水)

①鹿島公園渡船施設及び鹿島博物館

鹿島渡船施設及び鹿島博物館での就業内容の確認を行い、現状に応じた就業体制の確保・連絡体制に周知徹底が必要であり方針を定める方向。

②三津の渡し運航補助業務

就業場所での安全及び適正就業の確認を行い就業内容に則した指標を設けることが必要。

令和6年度安全・適正就業委員会を開催し協議を行いました。

○令和6年10月16日(水)

【議題】

- 1 巡回指導の結果について
 - 2 事故後の対応について
 - 3 フリーランス対応について
 - 4 今後の検討課題について
- 各議題について協議を行い会員さんへの請負契約不履行を防止するため、今後の会員さんへの仕事の提供の課題等について検討していく事としました。

■営業推進実行委員会

令和6年12月3日(火)に開催した第3回「営業推進実行委員会」では、令和6年度の派遣

事業、職業紹介事業の実績報告(4月～10月)があり、派遣事業では、前年対比103・3%、就業延べ日数ベースで94・8%、職業紹介事業は、就職人数31人(前年30人)との報告を受け、就業延べ、求人拡大が課題であるとしました。

そのほか、求人開拓に関する取り組み状況、最低賃金の上昇が雇用の縮小を生むリスクと当事業所内に於いても求人が減少傾向にあることが説明され、今後、営業体制の強化を進めていくこととしました。また、人材確保の取り組みとして、令和7年3月に定年退職予定者特別セミナーを実施することとしました。最後に、校務員代員業務における更新年齢の上制限の導入に関するアンケート調査の最終結果の報告が行われました。

■女性会員活動活性化委員会

令和6年12月4日(水)、令和6年度第3回女性会員活動活

性化委員会を開催。事務局から女性会員の入退会状況・就業状況、また令和6年11月9日(土)の若草福祉まつりと11月24日(日)の花園日曜市への出店実施について報告を行いました。続いて今年度のシルバーフェスティバルの開催について協議検討を行い、公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団が3月に開催する「カルスポフェスタ」へのイベント協力の一部として参加することとしました。



▲鹿島公園渡船施設及び北条鹿島博物館管理業務



▲三津の渡し運航補助業務



理事会の動き

令和6年度第6回理事会を開催

令和6年12月19日(木)に松山市ハーモニープラザにおいて、第6回理事会を開催いたしました。

各議案の内容は次のとおり。

●議案審議

■第1号議案「第六次中・長期計画の策定に係る協議の再開、及び令和7年度事業計画策定に係る方針について」

今後は大きな変化が生じることは考えにくいので、令和7年度から「第六次中・長期計画策定検討委員会」を再開すること、並びに令和7年度事業計画案を中・長期計画課題等に基づき単年度での計画で策定することについて決議。

■第2号議案「役員申し合わせ事項の見直しについて」

平成26年度(10年前)に「3期6年、選考時75歳未満の者」

と定めた理事会の「役員の申し合わせ事項」について、全会員及び新入会員の平均年齢が、企業等の定年年齢の延長等に伴い、10年前より約4歳以上上昇していることから、理事・監事候補者選考委員会より「役員候補者となる対象者が限られてきているため、申し合わせ事項の見直しを検討いただきたい」との上申があり、協議した結果、『3期6年、選考時78歳未満の者』と改訂することについて決議。

■第3号議案「適正就業基準の改正について」

一部の公共継続業務の、就業の条件・期間・時間・年齢基準等を定めた適正就業基準において、就業内容の修正等を行っても新規就業希望者がいないケースが多く、欠員補充ができない状況があることから、年齢ガイドライン及び職種制限を廃止することに決議。

■第4号議案「会員等の不適切

就業対策について」

社会通念上相応しくないとと思われる就業中のトラブル等が多数発生しており、センターを取り巻く社会経済情勢が大きく変動している中で、会員のあるべき姿について、会員自らが提唱し、松山市シルバー人材センターの活動を再構築する機会を設けるため「正会員の活動の在り方等検討委員会」を次回理事会で設置することに向けて取り組むことについて決議。

■第5号議案「令和6年度収支補正予算(案)について」

(1)法令上、非課税である介護保険事業における地域包括支援センターからの受託業務を課税事業として計上することについて。

(2)介護分野就業機会促進事業における労働者派遣事業での新規受注に係るトライアル奨励金(派遣分)の計上について。

(3)不適切作業等における解決金の計上について。

以上の3項目の補正予算案について決議。

●報告事項

定款第24条第5項に基づく職務の執行状況報告、事業運営会議報告、定款第29条第2項に基づく利益相反取引に関する報告、及び事務局報告を行った。

11月末時点会員数2136名(前年同月比、50名減)
10月末現在の契約金額5億8060万(前年同月比94・5%)



「我が家のペット自慢」では、会員の皆さんからの投稿をお待ちしています。ペットと一緒に写真を載せてみませんか？
 詳細は事務局会報担当／矢野へお問い合わせください。

我が家にあずきが来て10年9か月。未だにあずきよりかわいい黒柴をみたことがない。自他共に認める器量良しいてくれるだけで癒やされる存在です。まだまだ元気でいてほしいです!!
 平田収作



あずき(10年9か月) 女の子



チャレル(5歳) 男の子

活発でおしゃべりなチャレル。窓から外を見るのが大好きで、かわいいチャレルは我が家の人気者です。大好きなチュールを見せると必ずお手をします。
 宮崎弘子

我が家のペット自慢



①		②		③		④	⑤
⑥	⑦					⑧	
⑨			⑩				
	⑪					⑫	
⑬		⑭			⑮		
⑯	⑰			⑱			
⑲				⑳			

頭の体操

カギを参考にマスを埋めて下さい。黄色のマスの文字を並べ替えるとある言葉になります。

【ヒント】
 春先を表す四字熟語です



ヨコのカギ

- ②末っ子が○○○○○とは限らない
- ⑥光源氏の最初の妻は○○○の上
- ⑧「さるかに合戦」に登場する重量級
- ⑨大阪あたりに住んでいる人たちが話す言葉
- ⑩ご先祖様の供養、家ではここで
- ⑫我々世代はこの時間もたつぷり
- ⑭「○○絵」とは左官職人が漆喰で作るレリーフ
- ⑮私たちは松山○○○
- ⑯「大喜利」で当意即妙な回答者に四角いこれを届ける人
- ⑲大国主命が助けたのは○○○の白ウサギ
- ⑳ウサギ→銀河→ガム→ムカデ→デコピン (×)

タテのカギ

- ①○○○の付いた決まり文句
- ②「おはよう」「こんにちは」「こんばんは」など
- ③旅の楽しみ。列車の窓から買っていた時代も
- ④犬も歩けば○○に当たる
- ⑤雨はこれを通して川や海へ流れていく
- ⑦○○○に抱っこ
- ⑩仏法の守護神。足の速い人のことをこう例える
- ⑫昔の歌集には多くの○○○○知らずの句が含まれている
- ⑬福祉活動に○○○を投じた
- ⑮仲違いした彼との間には今も○○○が残る
- ⑰「山毛櫨」や「櫨」と書く植物は？
- ⑱○○にも棒にもかからない

正解者の中から
 抽選で粗品進呈

右の二次元コードからご応募下さい (令和7年2月28日必着)

※応募の個人情報は、粗品発送のみに使用
 ※正解はホームページで3月末に発表





5年目を迎えた シルバーサロン清水町

今から4年前の9月、まだコロナ禍がおさまりきららない中で、当サロンはリニューアルオープンをしました。

教室活動を主とした前身のサロン活動をさらに活性化させ、会員が仲間と一緒に学びや趣味を楽しむ居場所、倶楽部活動の場としてご利用いただけるように、利用範囲を広げてスタートしました。お陰様で、今では俳句や写仏など新たな活動が加わって、利用者数も伸びています。

サロンの運営は会員有志の共働により進めており、現在12名のスタッフが生きがい就労の場としてボランティアなかたちで

サロンの管理や接遇に当たっています。

さらに地域の皆さんとの交流をめざして、ほぼ月1回、最終土曜日にはミニミニフリーマーケットを開催。教室の生徒さんの作品やサロンスタッフのばあばの味にこだわったお弁当やお菓子を販売。直近のフリマでは軌道に乗り始めたシルバーファームの野菜や花が人気となっております。

人生100年時代、高齢になってもさまざまなことにチャレンジし新たな楽しみに出会える場所となるよう、利用者さんのお力もお借りしながら、活動



内容を模索検討していきたいと思っております。これまでの利用に感謝しつつ、スタッフ全員、心も新たに5年目のサロン活動に取り組んでいます。

(シルバーサロン清水町

スタッフ一同)



サロン活動の内容や教室の日程など、お問い合わせは

企画係

☎933-7373

矢野まで

新年 まよみず句会 作品

(順不同)

猫の眼に朝日輝く年新た

じゅん

餡入りの雑煮好んだ祖父の皺

千

百畳の熱気や歌留多選手権

千鳥

ワイン空く煮崩れ雑煮締めとする

花勝美

南天の実の輝きやお正月

けい

箱根駅伝最初で最後の繋ぐ襷

まる

御節には黒豆炊いて田作りも

椿

あらたまの中吉といふ初御籤

竜胆

俳句入門教室「まよみず句会」は、毎月第2土曜日、シルバーサロン清水町で開催しています。

興味がある方は、気軽に お問い合わせください。

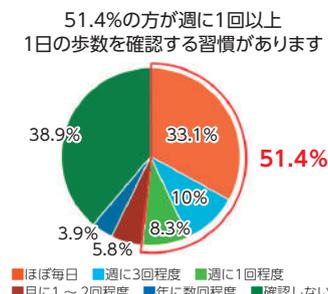
こちら事務局

2人に1人が1日の歩数を確認する習慣をお持ちです

～人生100年時代に向けた健康・体力づくり教室に関するアンケート実施結果～

昨年9～10月の間に、全会員さんにアンケートへのご協力を依頼した結果、690名の方々からご回答をいただきました。心より感謝申し上げます。

今回の調査では「現在どれくらいの方が1日の歩数を確認する習慣をお持ちか」、また「どのような機器を用いて歩数を測定しているか」を目的にしました。結果はなんと約33%の方がほぼ毎日歩数を確認する習慣をお持ちです。週1回以上確認する方々は約51%に上りました。



その方が歩数測定のために使用している機器は、携帯電話・スマートフォンが最も多く(約70%)、次いでスマートウォッチ(約14%)、活動量計(約12%)という結果でした。

歩数の確認頻度と日常の身体活動との関係を分析したところ、使用機器の種類を問わず歩数を頻繁に確認する方ほど運動量が多いという結果が得られました。このことは、歩数を確認する習慣が運動の促進や継続に役立つことを示しています。歩数が数値化されて記録されることで、運動への励みになることがわかりますね。「運動は3日坊主で終わってしまう…」という方も多いかもしれませんが、今年はぜひ「1日の歩数を確認する」ことを心がけてみてはいかがでしょうかでしょうか。すでに歩数を確認する習慣の有る方は、周りのご家族やご友人にもお勧めしてみてください。お勧めの歩数アプリや機器を紹介し合うことで、一緒に健康づくりに取り組んでいけると良いですね。

愛媛大学社会共創学部

准教授 山本直史

頭の体操・前回の答え

前回のシルバ－松山「秋季号」に掲載した「頭の体操」の正解はキヌカツギでした。ご応募いただきありがとうございます。ご応募いただきました。左記の正解者10名の方に粗品を進呈します。

なお、HPでも発表しています。

URL <https://m-silver.sakurane.jp/>

①リ	②キ	③ツ	④ド		⑤フ	⑥サ	⑦ク
⑧ト	ク	イ	サ	⑨キ		⑩フ	イ
ウ		⑪カ	ン	ボ	ジ	⑬ア	⑭ヌ
	⑫ギ	ン	コ	ウ		⑬イ	⑭ヌ
⑮ア	ン	バ		⑯ホ	⑰オ	ア	カ
	⑱カ	ン	⑲ソ	ウ	⑰キ		ツ
⑳ヨ	ク		ツ		㉑ナ	ツ	ケ

【正解者(敬称略)】

白石健治、日野 勲、中崎 賢、田和昌子、氏原 修、正岡謙二、正岡秀一、三好律子、赤坂宏光、小野尚一

編集後記

年がたつのは早いもので、会報編集委員会が新たなメンバーで活動を開始して一年半が経過し、会報の発刊も7季目となりました。当初は新任の方が多く不安を抱えてのスタートでしたが、少し経った頃に「見やすくなったよ」と会員さんからの声を聞き、とても感激したことを覚えています。会員皆さんに少しでも親しみ楽しんでもらえるよう趣向を凝らし取り組んできた成果だと思っています。これからも委員一丸となって取り組んでいきますので、会員皆様のご支援、ご協力をお願いします。また、今年の干支は、乙巳(きのとみ)です。この年は、再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく年になるといわれていますので、会報編集委員会も何か変化を加えながら発展できるように努めて参ります。(U)